

第39期(2014年3月期) 第2四半期決算説明会

2013年11月27日

UJV500-160



UJF-6042



Tx500-1800B



Mimaki[®]
株式会社 ミマキエンジニアリング

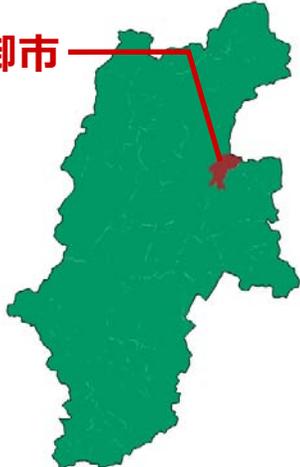
証券コード: 6638



- ❖ ミマキエンジニアリングご紹介
- ❖ 2014年3月期 第2四半期連結業績
- ❖ 2014年3月期 通期連結業績予想
- ❖ 中長期戦略
- ❖ ご参考資料

プロフィール

Mimaki®

設立	1975年8月	 <p>長野県東御市</p>
資本金	2,015百万円	
連結売上高	31,090百万円 (2013年3月期、うち海外売上高構成比 69.6%)	
本社	長野県東御市滋野乙2182-3	
代表者	代表取締役会長 池田 明 代表取締役社長 小林 久之	
従業員数	連結：1,163名 / 単体：605名 * 2013年9月末現在	
グループ会社 (計15社)	<ul style="list-style-type: none">・ 販売関連：9社 欧州 : ミマキEUROPE(オランダ)、ミマキドイツ 北米、中南米 : ミマキUSA、ミマキブラジル アジア・オセアニア : 上海御牧、ミマキインドネシア、ミマキシンガポール、ミマキオーストラリア、ミマキインド・ 開発、製造関連：5社 国内 : (株)ミマキプレシジョン、(株)ウィズテック 中国 : 浙江御牧、平湖御牧 台湾 : 台湾御牧・ プリントサービス関連：1社 国内 : (株)グラフィッククリエーション	
上場市場	東京証券取引所 JASDAQ市場 (スタンダード) / 証券コード 6638	
発行済株式総数	13,920,000株 (単元株 = 100株) * 2013年9月末現在	

1

独自技術を保有し、自社ブランド製品を世界に供給する「**開発型企业**」を目指します。

2

顧客に満足いただける製品を素早く提供する**小回りの利いた会社**を目指します。

3

市場に常に「**新しさと違い**」を提供する**イノベーター**を目指します。

4

各人が持っている**個性・能力を力一杯発揮**できる**企業風土**を目指します。

当社の事業内容

■ ミマキエンジニアリングは、

業務用インクジェットプリンタ、カッティングプロッタ、インク等の開発・製造・販売・保守サービスを一貫して行う**開発型企业**です。

■ 業務用インクジェットプリンタとは、

大きさ

- **3.2メートル**幅のロールにプリントできます。
- **四畳半**の広さの板にプリントできます。

何に

- **プラスチック、ガラス、木、布**等に直接プリントできます。

従来

- 従来必要だった版が不要。**イニシャル費用と納期**を大幅削減
- デジタルオンデマンド生産により、**クイックレスポンス⇒在庫削減**

価格

- 100万円台から**1,500万円**ぐらいまで多様。

結局

- デザインと小ロット対応により100円のモノが500円、2,000円にも高く売ることができます。**付加価値を生み出す**プリンタです。



SWJ-320S
最大プリント幅
=3.2M

JFX500-2131
最大プリントサイズ
=2.1M×3.1M

3つの販売市場

Sign Graphics

(SG/サイングラフィックス)

広告看板、ウィンドウグラフィックス、カーラッピングなど街を彩るビジネスで活躍している**当社の主力製品群**で、業界におけるインクジェットの速さと美しさの基準を提案しています。



Industrial Product

(IP/インダストリアルプロダクト)

金属、木材、プラスチックなど多種多様な素材にプリントできるUV硬化インクの特性を活かし、ギフトやノベルティ、工業製品等の製造現場で活躍している製品群です。



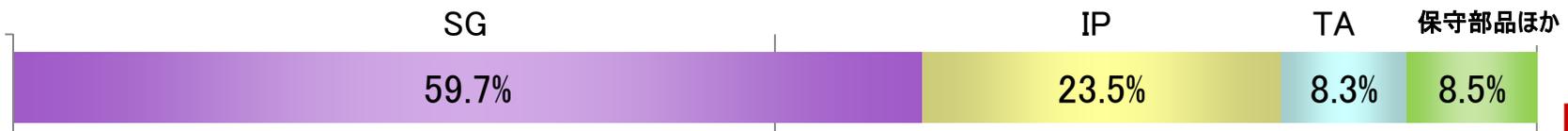
Textile & Apparel

(TA/テキスタイル&アパレル)

縫製前の生地(テキスタイル)やTシャツ等の既製服(アパレル)など布地にプリントでき、版不要だからこそ可能な小ロット多品種生産で**新たな捺染ビジネスを切り開く製品群**です。



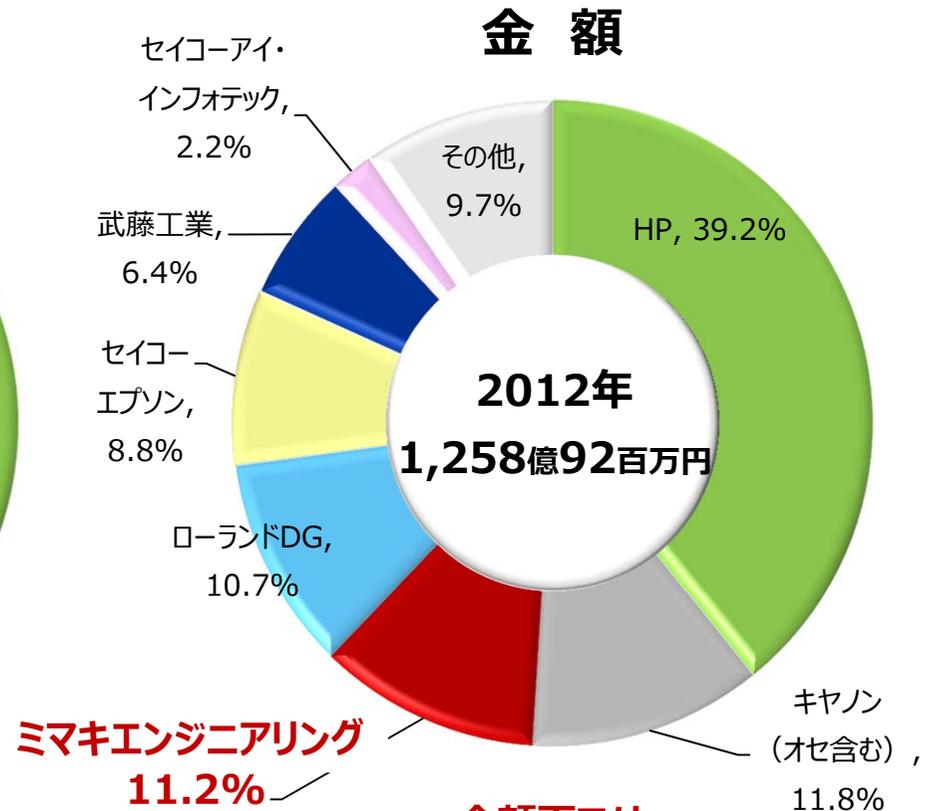
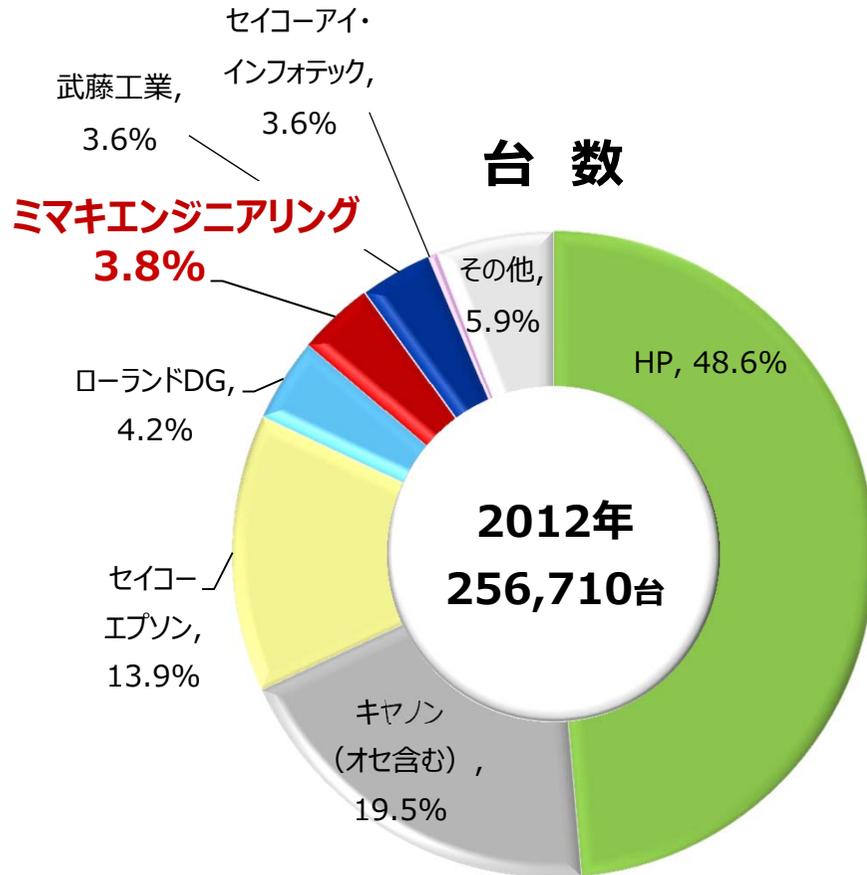
38期(13/3)
売上比率



グローバル市場における当社シェア

大判インクジェットプリンタの世界市場

出所：2013プリンタ市場の全貌（中日社）
※ 屋内用途や校正用途の水性インクジェットプリンタを含む

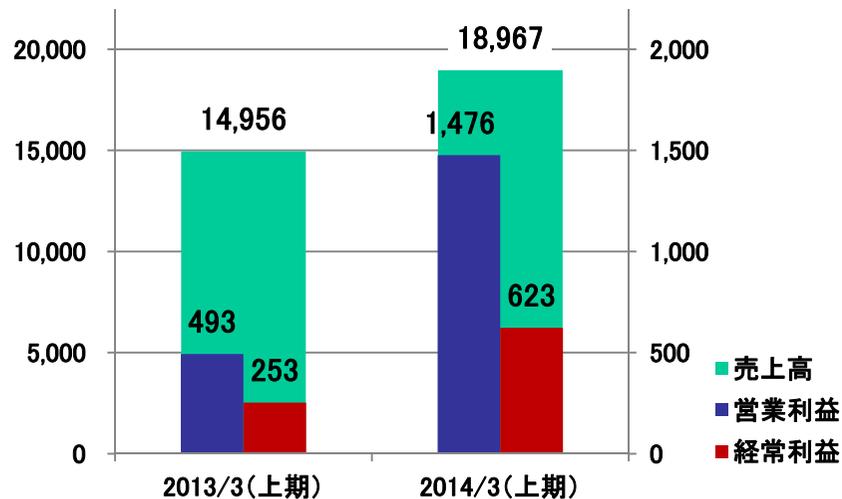


金額面では
世界第3位

- ❖ ミマキエンジニアリングご紹介
- ❖ **2014年3月期 第2四半期連結業績**
- ❖ 2014年3月期 通期連結業績予想
- ❖ 中長期戦略
- ❖ ご参考資料

連結業績ハイライト（前年同期比）

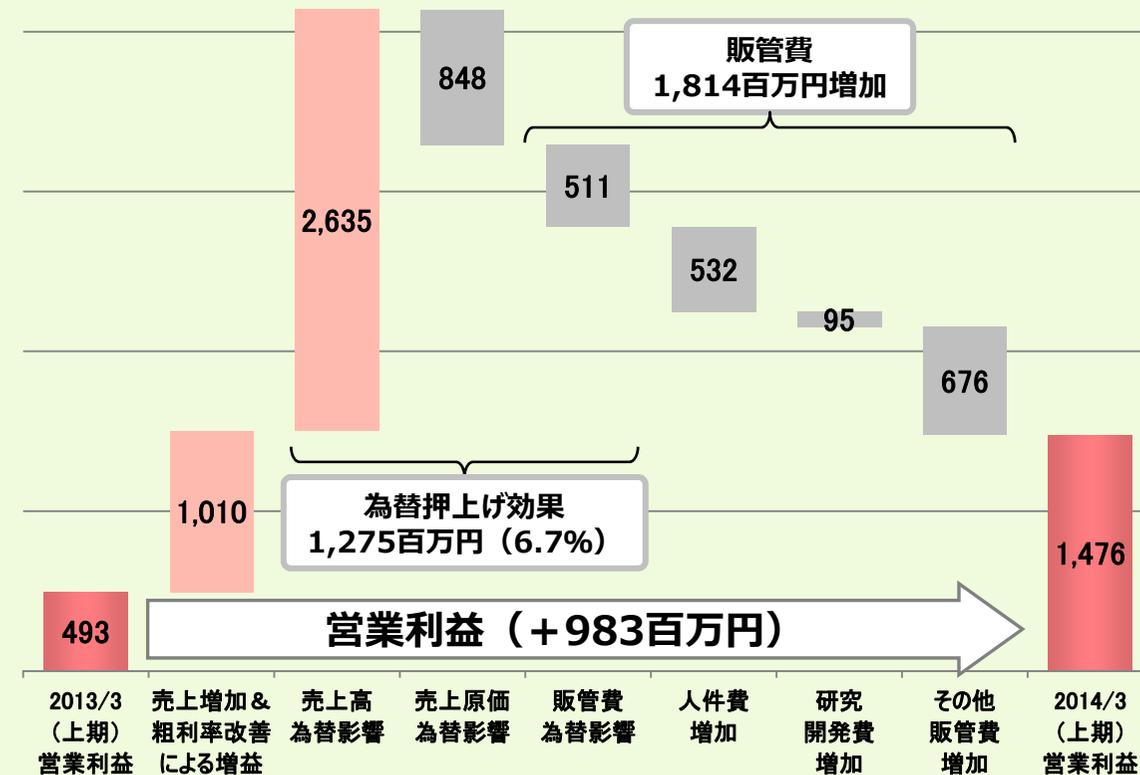
(百万円)	2013/3 (上期)	売上比	2014/3 (上期)	売上比	増減額	増減率
売上高	14,956	100.0%	18,967	100.0%	4,011	26.8%
売上総利益	6,141	41.1%	8,939	47.1%	2,797	45.6%
販管費	5,647	37.8%	7,462	39.3%	1,814	32.1%
営業利益	493	3.3%	1,476	7.8%	983	199.1%
営業外収益	53	0.4%	88	0.5%	35	66.5%
営業外費用	293	2.0%	941	5.0%	648	220.7%
経常利益	253	1.7%	623	3.3%	370	146.3%
特別利益	14	-	21	-	6	-
特別損失	0	-	0	-	0	-
法人税等	93	-	505	-	412	-
四半期純利益	174	1.2%	138	0.7%	△ 35	△ 20.3%



期中平均レート	13/3(上期)	14/3(上期)
米ドル	79.42	98.86
ユーロ	100.64	130.01

利益増減要因 (2014年3月期・上期)

対 13年3月期・上期 営業利益増減要因



(百万円)

14年3月期・上期 営業外収益・費用内訳



(百万円)

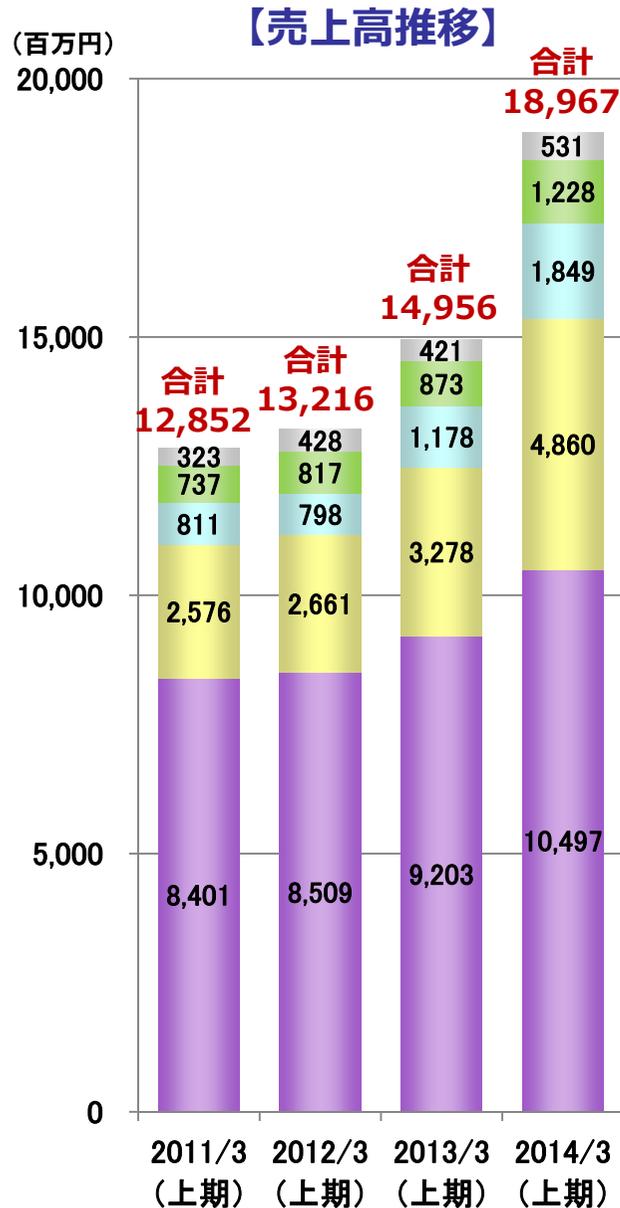
販売費及び一般管理費

- 業容拡大に伴う人員増加により人件費が532百万円増加連結で127名増加 (12/9末=1,036名→13/9末=1,163名)
- 将来の強みとなる要素技術開発を強化
- その他には、販促費及び広告宣伝費が170百万円増加

営業外費用

- 13年3月期の外貨建予定取引及び新興国通貨の下落等に係る為替差損670百万円を計上
- その他には、インドルピーの下落による為替差損をインド子会社で計上したため、持分法による投資損失149百万円を計上

機種群別売上高



(百万円)	2013/3 (上期)	構成比	2014/3 (上期)	構成比	増減額	増減率
SG市場向け	9,203	61.5%	10,497	55.3%	1,294	14.1%
IP市場向け	3,278	21.9%	4,860	25.6%	1,582	48.3%
TA市場向け	1,178	7.9%	1,849	9.8%	670	56.9%
保守部品	873	5.8%	1,228	6.5%	354	40.5%
その他	421	2.8%	531	2.8%	109	26.1%
合計	14,956	100.0%	18,967	100.0%	4,011	26.8%

SG市場向け

- 主力製品であるJV33シリーズ等の既存エントリーモデルが堅調に推移
- 新興国市場向けのSWJ-320が、3.2M幅の大型サイズ、価格と画質のバランスで独自ポジションを確保

IP市場向け

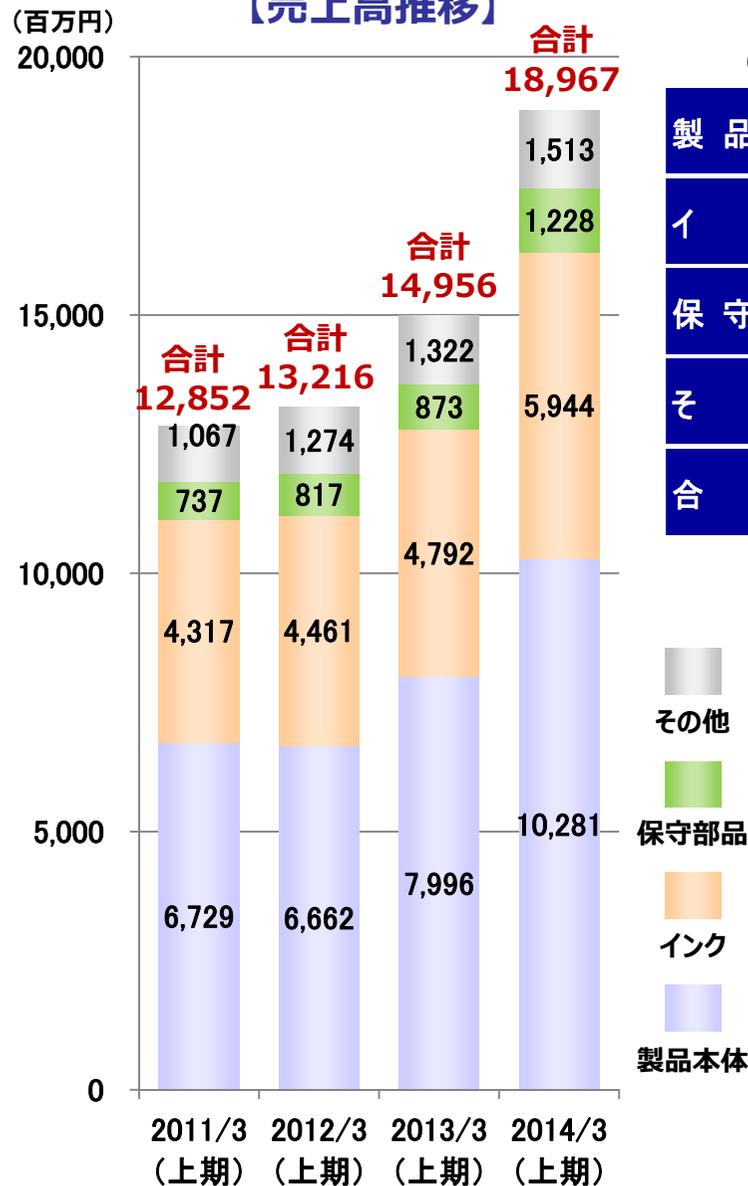
- 主力製品であるUJF-3042のプリントサイズを2倍に広げ、より精細な画質を実現した上位モデルUJF-6042の売れ行きが好調
- 高速&高画質のハイエンドモデルJFX500-2131も売上増加に貢献

TA市場向け

- プリント後の洗い工程が不要な昇華プリント方式が、環境面、コスト面の観点から大きく伸長
→エントリーモデル、ハイエンドモデルともに好調に推移

品目別売上高

【売上高推移】



(百万円)	2013/3 (上期)	構成比	2014/3 (上期)	構成比	増減額	増減率
製品本体	7,996	53.3%	10,281	54.2%	2,315	29.1%
インク	4,792	32.0%	5,944	31.3%	1,151	24.0%
保守部品	873	5.8%	1,228	6.5%	354	40.5%
その他	1,322	8.8%	1,513	8.0%	190	14.4%
合計	14,956	100.0%	18,967	100.0%	4,011	26.8%

製品本体

- SG、IP、TAの各市場で順調に拡大

インク

- 製品本体の販売台数を伸ばしたこと等に伴い拡大
- インク消費量の多い製品（500シリーズなど）が売上伸長を牽引

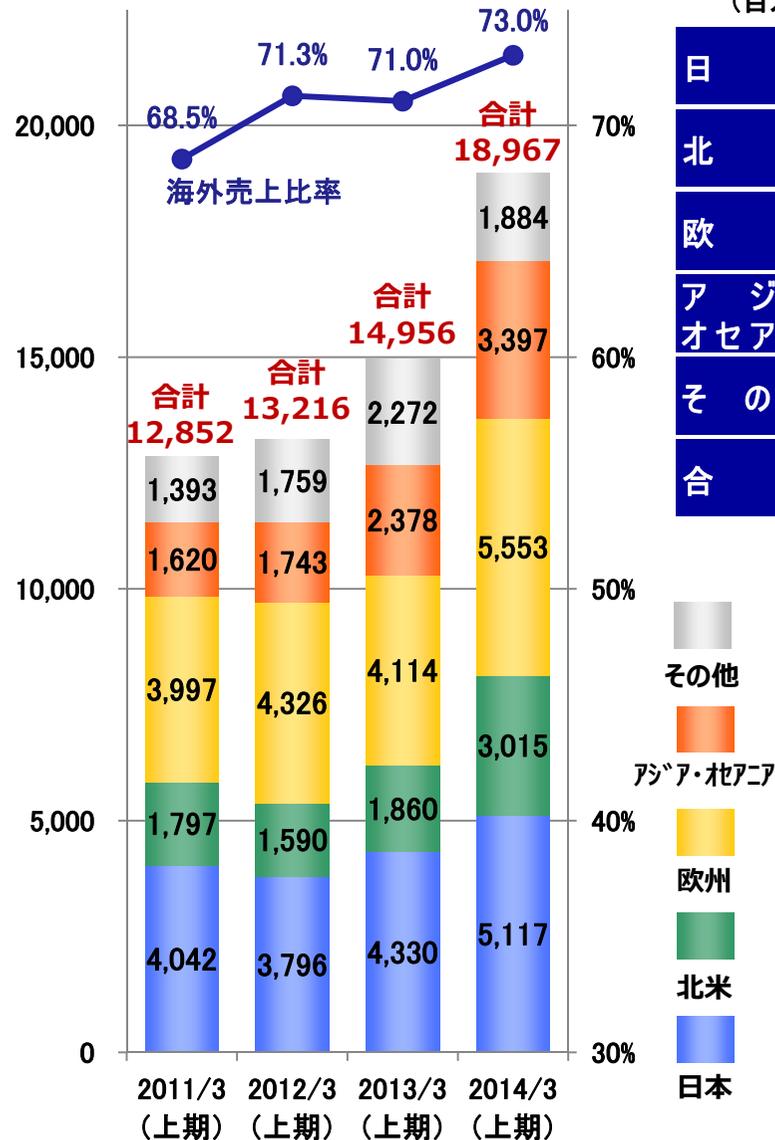
保守部品

- 製品本体の販売台数を伸ばしたこと等に伴い拡大

エリア別売上高

(百万円)

【売上高推移】



(百万円)	2013/3 (上期)	構成比	2014/3 (上期)	構成比	増減額	増減率
日本	4,330	29.0%	5,117	27.0%	787	18.2%
北米	1,860	12.4%	3,015	15.9%	1,155	62.1%
欧州	4,114	27.5%	5,553	29.3%	1,438	35.0%
アジア・オセアニア	2,378	15.9%	3,397	17.9%	1,018	42.8%
その他	2,272	15.2%	1,884	9.9%	△ 387	△ 17.1%
合計	14,956	100.0%	18,967	100.0%	4,011	26.8%

日本

- 京都、神戸、四国(高松)に営業拠点を新設して営業体制を強化
- 利益を生み出す活用方法を、実演を通じて修得する講習会を開講

北米

- JV33などのSGIエントリーモデルが大きく伸び、売上も大幅に拡大
- 10月にニュージャージーとテキサスに新拠点を開設し、地域密着型の営業体制を強化することで、シェアのさらなる拡大を目指す

欧州

- UJF-6042、JFX500-2131など、IP市場向けが拡大

アジア・オセアニア

- 新興国の販売子会社による地域密着型営業が奏功し、売上拡大

要約貸借対照表

【資産の部】

(百万円)	2013年 3月31日	2013年 9月30日	増減額	増減率
現金及び預金	3,563	5,012	1,448	40.7%
受取手形及び売掛金	5,819	5,698	△ 121	△2.1%
たな卸資産	10,477	11,021	544	5.2%
その他流動資産	2,220	2,058	△ 161	△7.3%
流動資産合計	22,080	23,790	1,709	7.7%
有形固定資産	5,700	5,808	107	1.9%
無形固定資産	348	305	△ 42	△12.2%
投資その他の資産	1,561	1,620	59	3.8%
固定資産合計	7,610	7,735	124	1.6%
資産合計	29,691	31,526	1,834	6.2%

現金及び預金

- 当社単体の業容拡大 (+567M)
- 円安によるドル現金評価増 Mimaki USA (+611M)
- 新設海外子会社等 (+270M)

たな卸資産

- 商品及び製品 (+373M)
- 仕掛品、原材料及び貯蔵品 (+171M)

要約貸借対照表

【負債・純資産の部】

(百万円)	2013年 3月31日	2013年 9月30日	増減額	増減率
支払手形及び買掛金	6,894	5,370	△ 1,523	△22.1%
短期借入金・ 1年内返済予定長期借入金	8,330	10,022	1,691	20.3%
その他流動負債	4,547	4,515	△ 32	△0.7%
流動負債合計	19,772	19,908	135	0.7%
長期借入金	2,546	3,845	1,298	51.0%
その他固定負債	877	869	△ 7	△0.9%
固定負債合計	3,423	4,714	1,290	37.7%
負債合計	23,196	24,623	1,426	6.2%
純資産合計	6,495	6,903	408	6.3%
負債純資産合計	29,691	31,526	1,834	6.2%

支払手形及び買掛金

- 3月31日の休日要因のため
- ・支払手形 (△1,396M)
 - ・買掛金 (△127M)

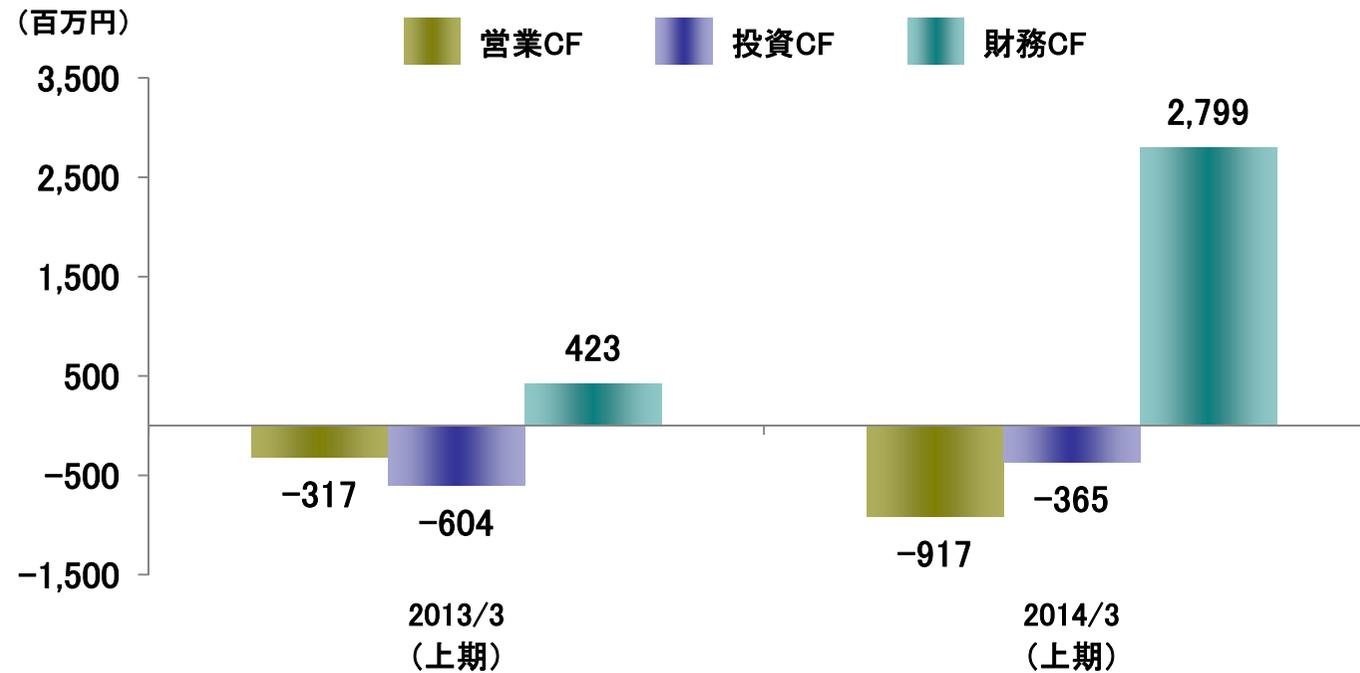
短/長期借入金

- ・仕入債務決済資金により短期借入金 (+1,776M)
- ・1年内返済予定長期借入金 (△84M)
- ・海外拠点の増加等に伴う長期借入金 (+1,298M)

純資産

- ・利益剰余金 (+91M)
- ・為替換算調整勘定 (+226M)

キャッシュ・フロー



2014年3月期(上期)

営業キャッシュフローの状況

EBITDA (※1)	1,695
運転資金増加 (※2)	△ 2,084
税金、利払い等	△ 528

投資キャッシュフローの状況

有形固定資産増減	△ 414
定期預金払い戻し	151
その他	△ 102

財務キャッシュフローの状況

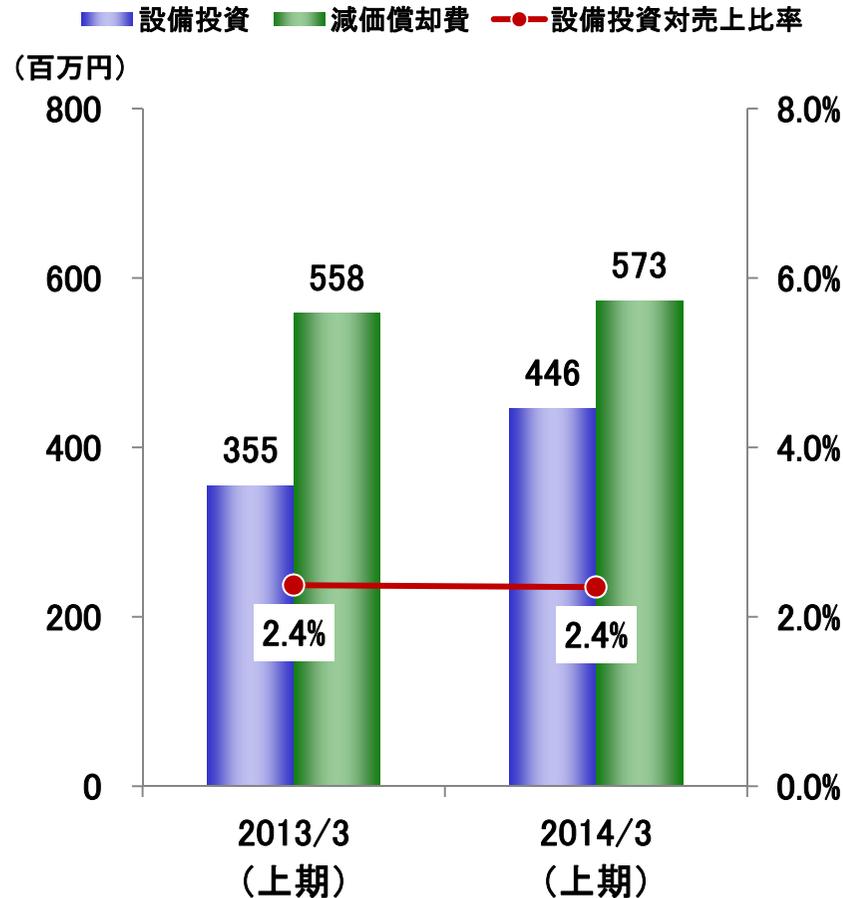
短期借入れ増加	1,687
長期借入れ増加	1,213
その他	△ 101

※1 利払前、税払前、償却前の営業利益

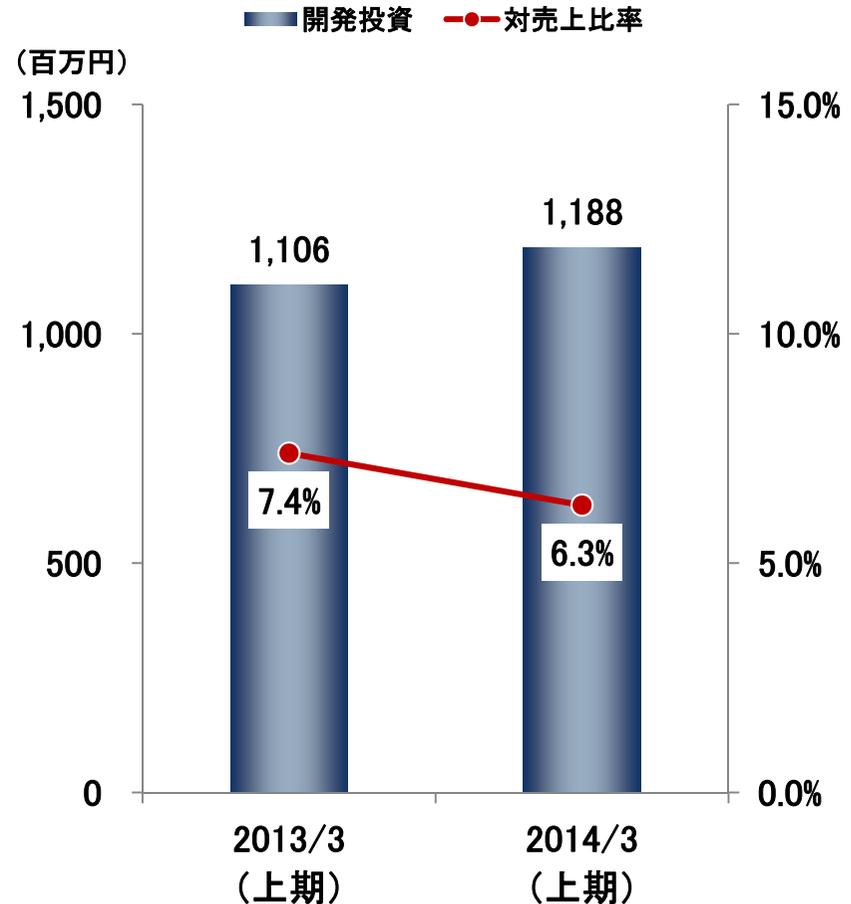
※2 前期末休日のため買入債務△1,592

設備投資、減価償却、開発投資

【設備投資・減価償却費】



【開発投資】

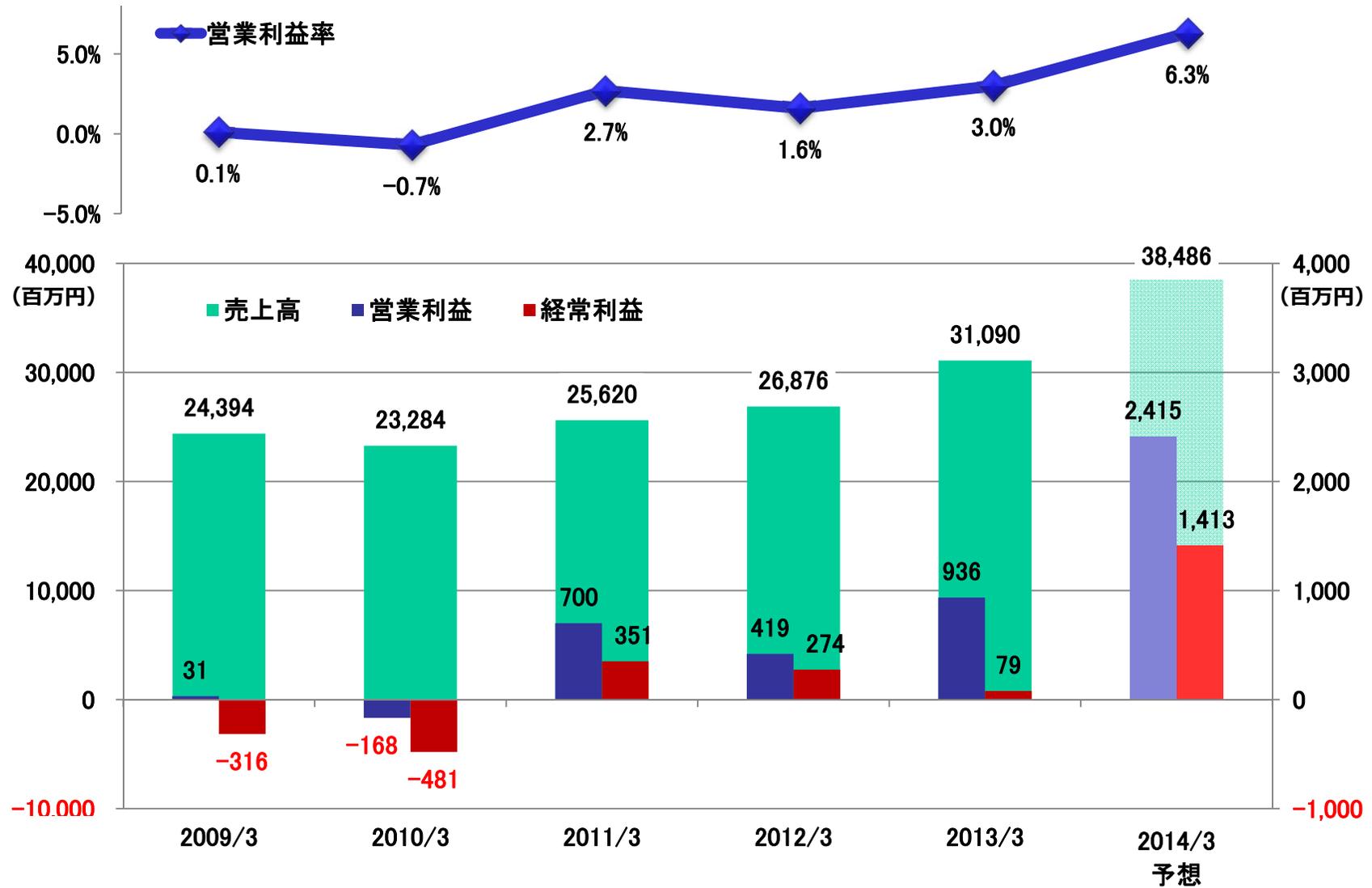


※ 上記の金額は、研究開発活動に係る費用の総額を示すもので、既存製品の改良、応用等に関する費用が含まれており、販管費における「研究開発費」は、13/3上期467百万円、14/3上期562百万円です。

- ❖ ミマキエンジニアリングご紹介
- ❖ 2014年3月期 第2四半期連結業績
- ❖ **2014年3月期 通期連結業績予想**
- ❖ 中長期戦略
- ❖ ご参考資料

連結業績推移

【2014年3月期予想】 売上高 38,486百万円
営業利益 2,415百万円



連結業績予想（前年同期比）



	2013/3		2014/3		上期実績	下期予想	前期対比	
	通期実績	売上比	通期予想	売上比			増減額	増減率
売上高	31,090	100.0%	38,486	100.0%	18,967	19,517	7,395	23.8%
営業利益	936	3.0%	2,415	6.3%	1,476	938	1,478	157.8%
経常利益	79	0.3%	1,413	3.7%	623	789	1,333	1673%
当期純利益	132	0.4%	759	2.0%	138	620	626	471.6%

為替レート（円）

米ドル	83.11	—	96.93	—	98.86	95.00
ユーロ	107.15	—	127.51	—	130.01	125.00

為替感応度

26百万円

74百万円

↑
為替レートが1円変動することによる営業利益への影響額

- ・ 上期実績ベース
- ・ 12ヶ月換算

売上高

- ・ 昨年度に発売した500シリーズ等の新製品の販売増を見込む
- ・ 製品本体の販売増に伴い、インク等の消耗品売上も増加見込み

営業利益

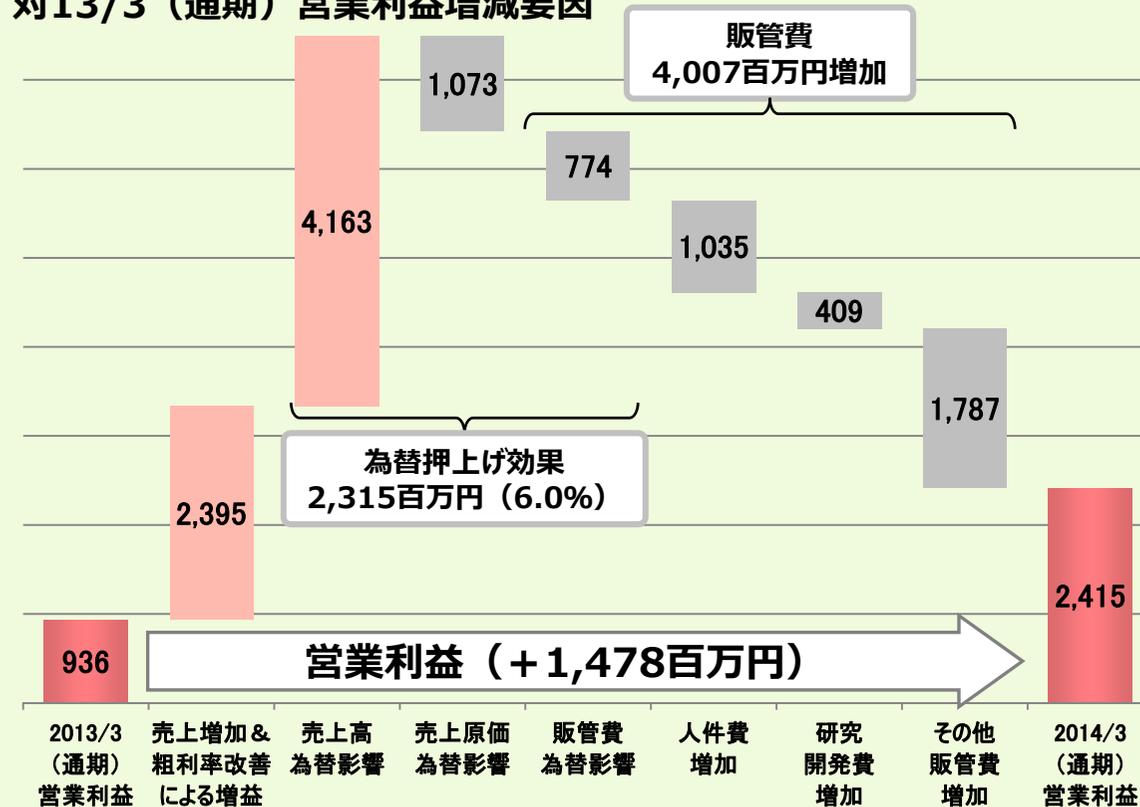
- ・ 生産、調達のグローバル化によるコストダウンと在庫管理強化を推進
- ・ 新製品販売の早期立ち上げと、グローバル展開のため販売費の増加を見込む

経常利益

- ・ 第3Q以降の営業外収支を改善させ、大幅な増加を見込む

利益増減要因 2014年3月期(通期予想)

対13/3 (通期) 営業利益増減要因



14/3 (通期) 営業外収益・費用内訳



(百万円)

(百万円)

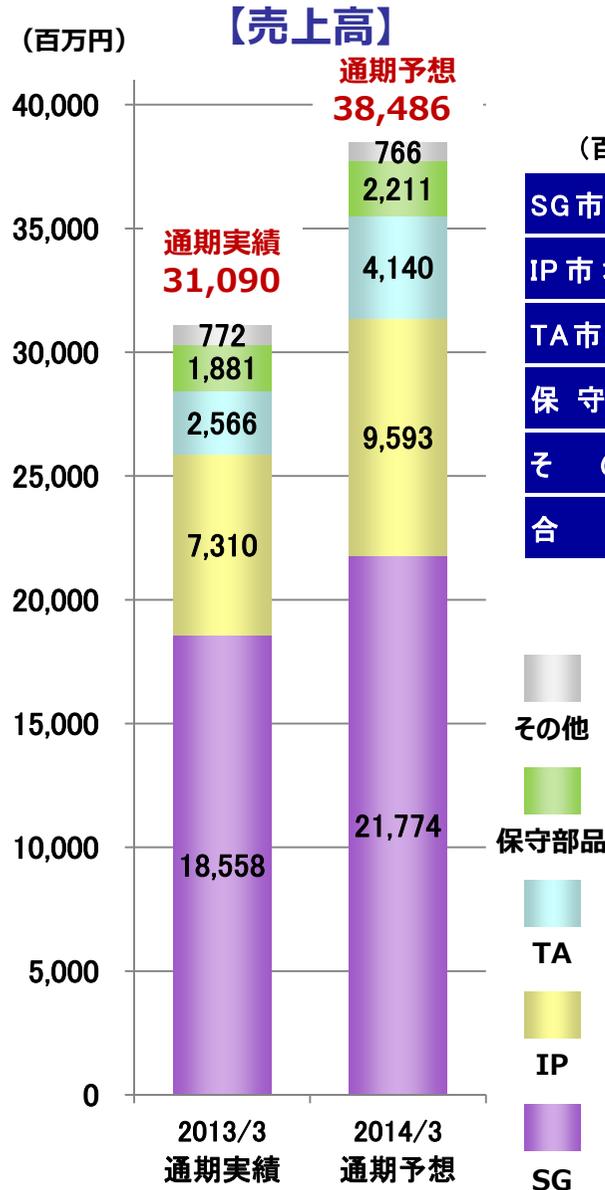
販売費及び一般管理費

- 業容拡大にともなう人員増加により、人件費が1,035百万円増加
- 将来の強みとなる要素技術開発を強化
- 販管費のその他の増加要因として、販売推進費303百万円の増加を見込む

営業外費用

- 為替差損670百万円は、上期までに計上したもの
- その他営業外費用の主なものとして、上期までに計上した持分法による投資損失（インド子会社）、支払利息を見込む

機種群別売上高予想



(百万円)	2013/3		2014/3		上期実績	下期予想	前期対比	
	通期実績	構成比	通期予想	構成比			増減額	増減率
SG市場向け	18,558	59.7%	21,774	56.6%	10,497	11,276	3,215	17.3%
IP市場向け	7,310	23.5%	9,593	24.9%	4,860	4,732	2,283	31.2%
TA市場向け	2,566	8.3%	4,140	10.8%	1,849	2,290	1,573	61.3%
保守部品	1,881	6.0%	2,211	5.7%	1,228	983	329	17.5%
その他	772	2.5%	766	2.0%	531	234	△ 6	△ 0.8%
合計	31,090	100.0%	38,486	100.0%	18,967	19,517	7,395	23.8%

SG市場向け

- 当社だけのオリジナルインクで、光沢感と耐擦過性にすぐれたソルベントUVインクを搭載したJV400SUVの販売立ち上げ
- 新興国市場向けのSWJ-320の拡販強化

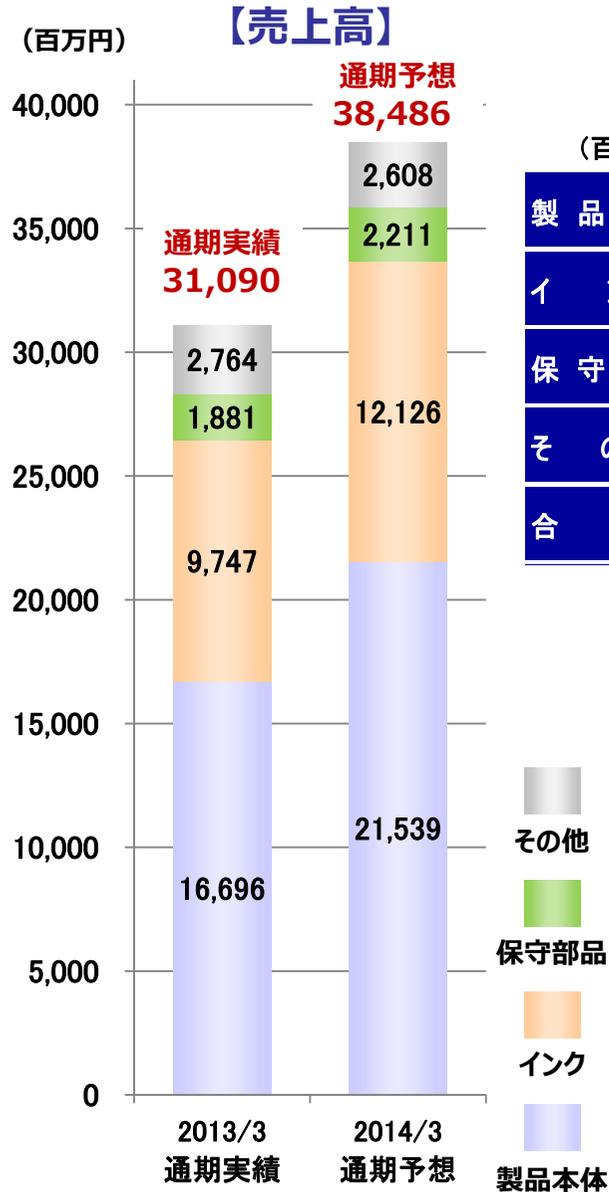
IP市場向け

- 小型機のUJF-3042、UJF-6042の販売促進を継続
- 大型機はエントリーモデル JFX200で品揃えを拡充し、用途別多展開を強化

TA市場向け

- 昇華プリンタが、これまでのスプールアパレル・ソフトサインでの需要に加え、ファストファッションを中心とした衣料品分野でも伸長
- 500シリーズの本格販売で、中量生産以上の市場への拡販を強化し、インク販売を中心としたアフタービジネスを拡大

品目別売上高予想



(百万円)	2013/3		2014/3		上期実績	下期予想	前期対比	
	通期実績	構成比	通期予想	構成比			増減額	増減率
インク	9,747	31.4%	12,126	31.5%	5,944	6,181	2,379	24.4%
保守部品	1,881	6.0%	2,211	5.7%	1,228	983	329	17.5%
その他	2,764	8.9%	2,608	6.8%	1,513	1,095	△ 155	△ 5.6%
合計	31,090	100.0%	38,486	100.0%	18,967	19,517	7,395	23.8%

製品本体

- SG、IP、TAの各市場での伸びを見込む

インク

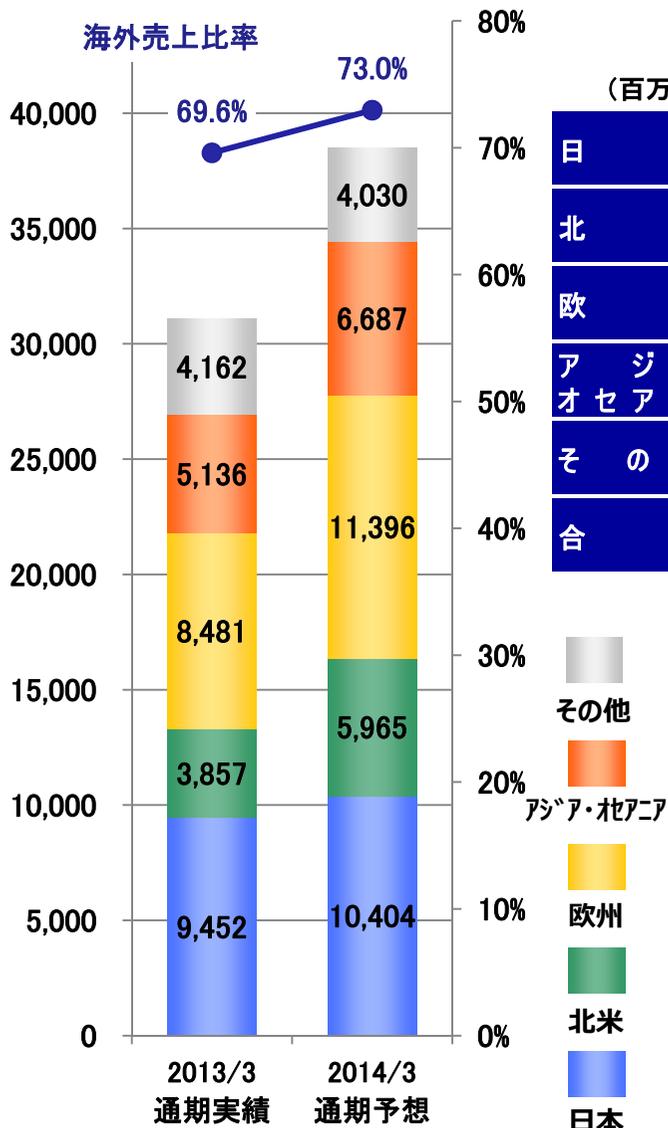
- 新製品の投入効果も含め、製品本体同様の伸びを見込む

保守部品

- 製品本体の販売拡大を見込んだこと等に伴い、拡大を見込む

エリア別売上高予想

(百万円) 【売上高】



(百万円)	2013/3		2014/3		上期実績	下期予想	前期対比	
	通期実績	構成比	通期予想	構成比			増減額	増減率
日本	9,452	30.4%	10,404	27.0%	5,117	5,287	952	10.1%
北米	3,857	12.4%	5,965	15.5%	3,015	2,950	2,108	54.7%
欧州	8,481	27.3%	11,396	29.6%	5,553	5,843	2,915	34.4%
アジア・オセアニア	5,136	16.5%	6,687	17.4%	3,397	3,290	1,550	30.2%
その他	4,162	13.4%	4,030	10.5%	1,884	2,146	△ 131	△ 3.2%
合計	31,090	100.0%	38,486	100.0%	18,967	19,517	7,395	23.8%

日本

- ゆるやかな景気回復で堅調に増加 & 消費税率アップ前の駆け込み需要

北米

- 販売拠点を増設したことによる地域密着型営業の強化で、エントリーモデルから上位機種に至るまで、大幅に増加

欧州

- IP、TA市場向け製品の販売拡大で、好調に増加

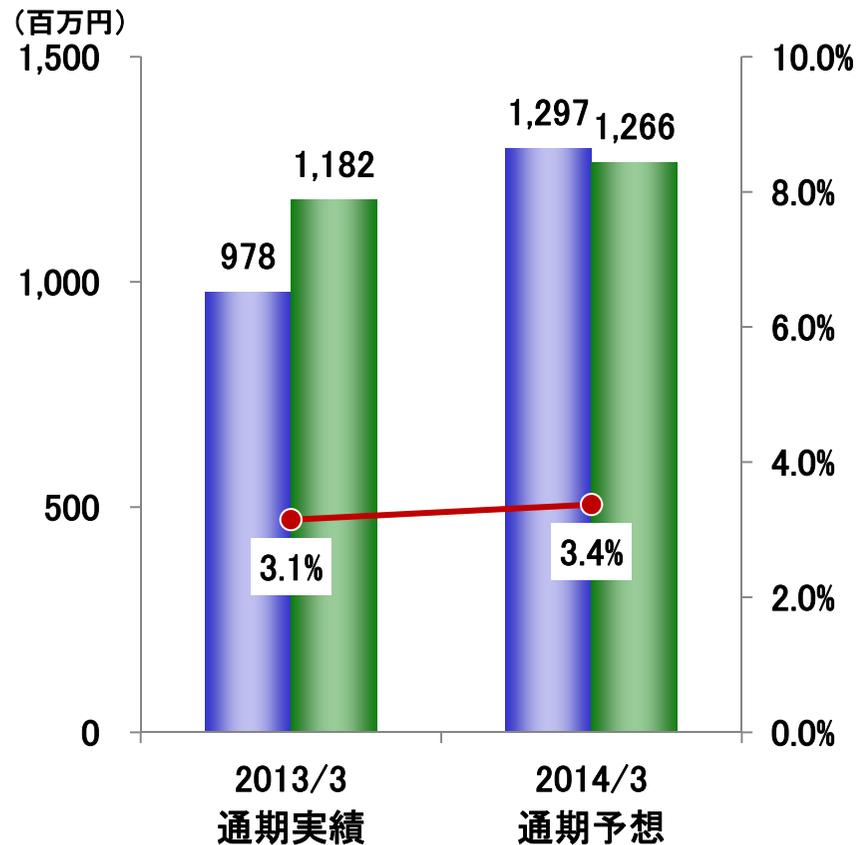
アジア・オセアニア

- 新設した豪州、シンガポールの販売子会社による当該エリアでのシェアアップ
- 新興国での景気減速が予想され、その他地域は微減の見込み

設備投資、減価償却、開発投資予想

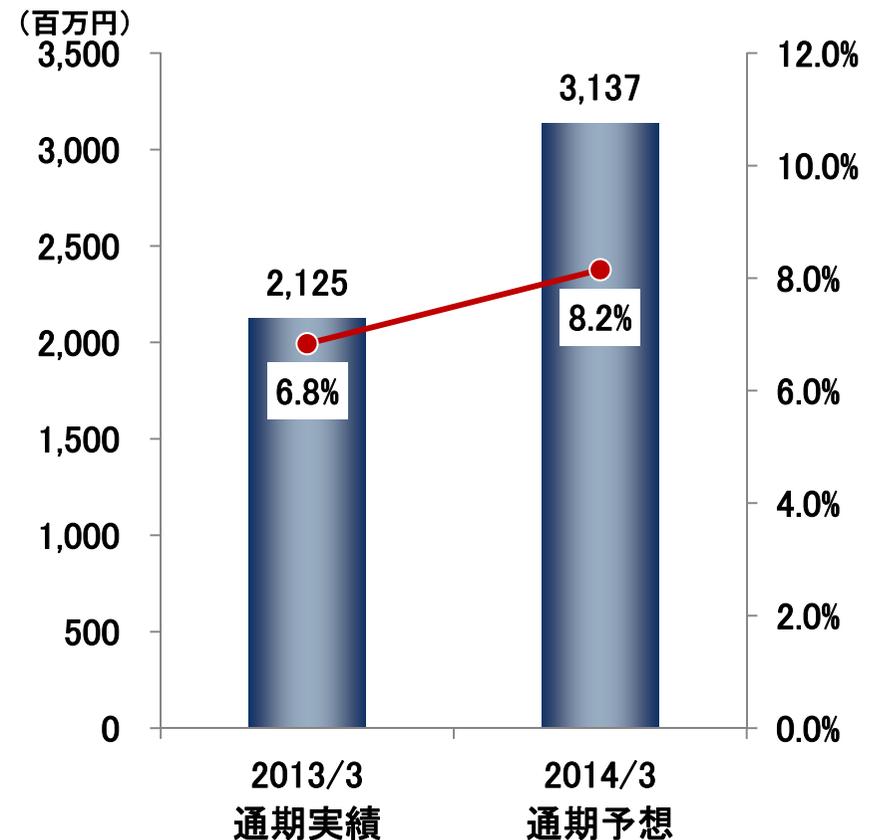
【設備投資・減価償却費】

■ 設備投資 ■ 減価償却費 ●-● 設備投資対売上比率



【開発投資】

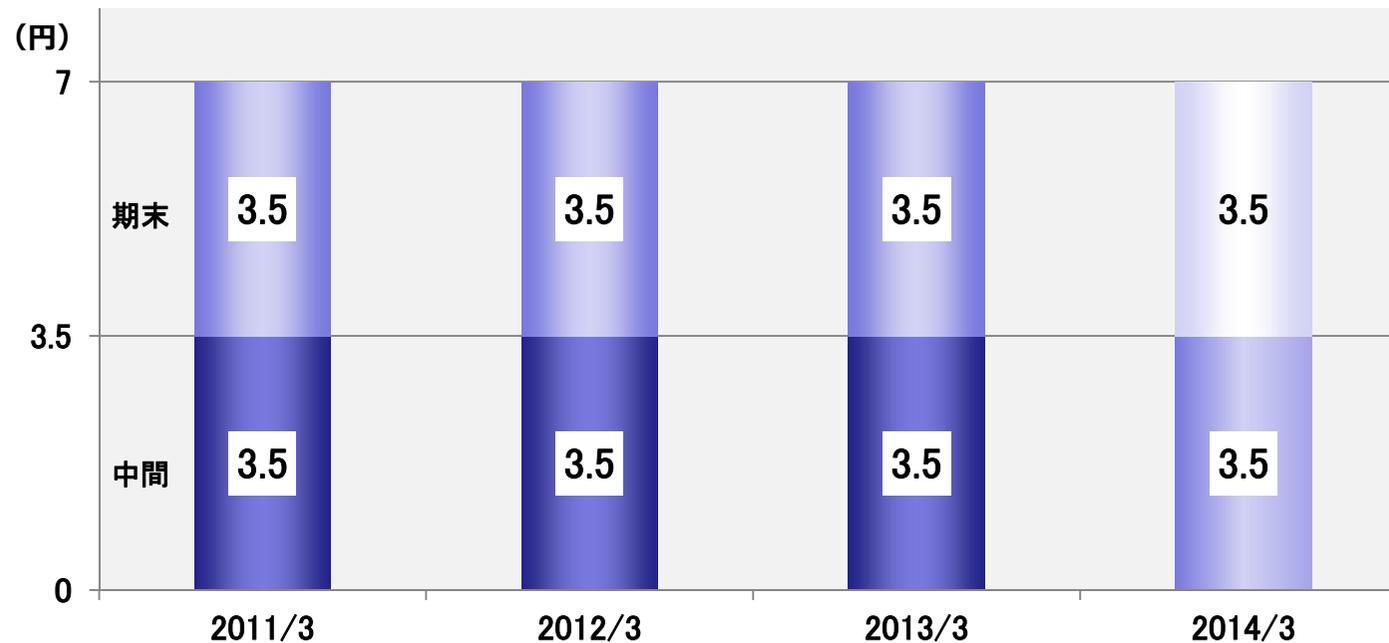
■ 開発投資 ●-● 対売上比率



※ 上記の金額は、研究開発活動に係る費用の総額を示すもので、既存製品の改良、応用等に関する費用が含まれており、販管費における「研究開発費」は、13/3月期894百万円、14/3月期1,303百万円です。

配当予想

株主への還元を第一として、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

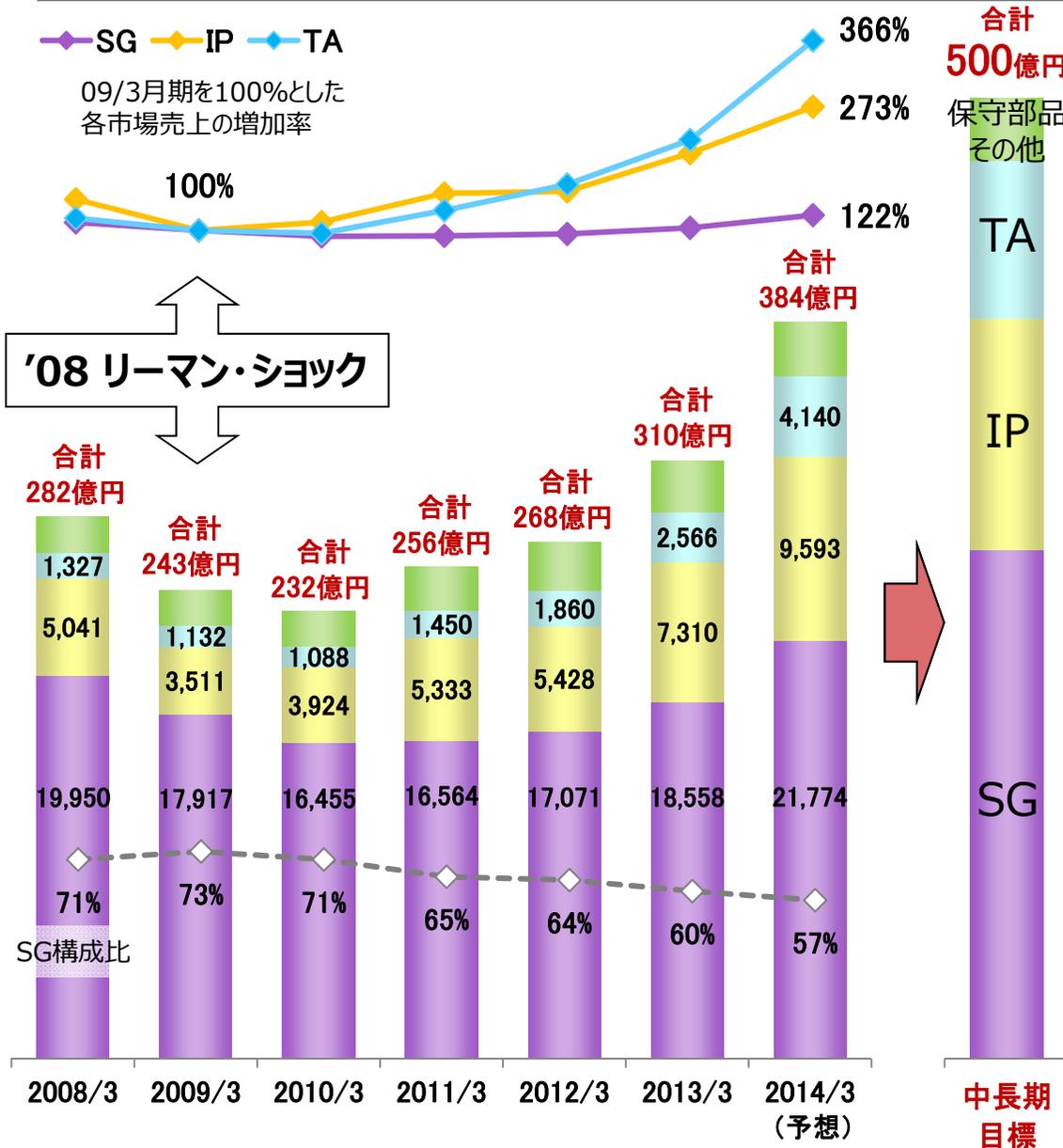


(注) 2012年4月1日付で1 : 200の株式分割をしております。

上記グラフでは、過去との比較を容易にするため、株式分割を考慮して表記しております。

- ❖ ミマキエンジニアリングご紹介
- ❖ 2014年3月期 第2四半期連結業績
- ❖ 2014年3月期 通期連結業績予想
- ❖ **中長期戦略**
- ❖ ご参考資料

はじめに



■ これまで

- SGが売上を牽引
- 先進国中心の事業展開

■ 環境変化

- SG市場の成熟
- 新興国経済の台頭
- ものづくり現場でのオンデマンド生産の広がり
- 市場&顧客ニーズの多様化

■ これから

- ものづくり分野 (IP、TA) への提案強化
- 全世界規模での事業展開 (新興国市場への積極参入)

多様化したニーズを取り込むための

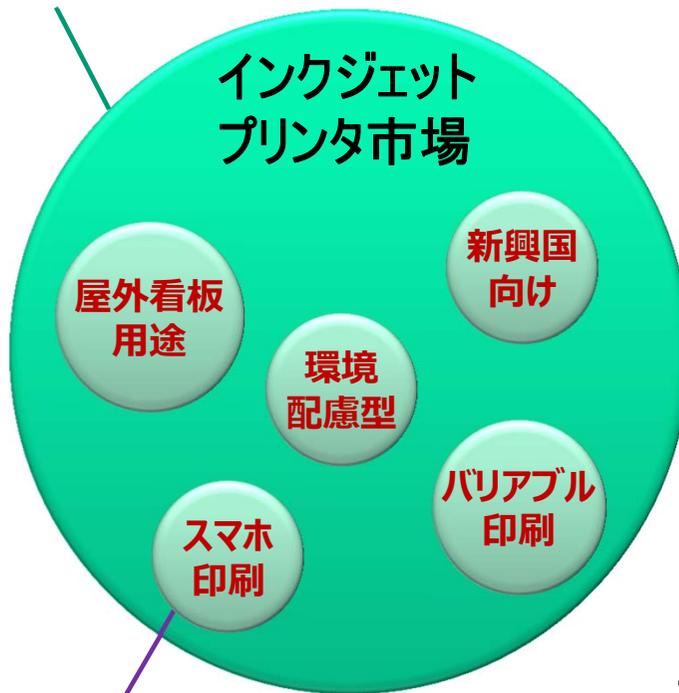
グローバルニッチ戦略の強化

売上高 **500** 億円を目指す

グローバルニッチ戦略の強化

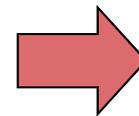
➤ 新たな市場と顧客を創り、「新しさと違い」を強みに事業展開

メジャー市場



ニッチ市場

- ニッチで多様なニーズを的確に捉え、そこに狙いを絞った製品でニッチ市場を創生
- 自分たちで創り出した市場には、ライバルがおらず、価格競争に陥らない



ニッチ市場でトップを獲る

身の丈に合ったニッチ市場でのクリーンヒットの粒を集めた“ぶどうの房”のような事業形態を目指す



ニッチ企業である当社の強みとは、

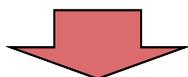
**顧客ニーズにフィットした製品を
素早く作り出す力そのもの**

“地域密着型営業”の推進

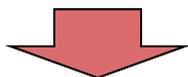
➤ 顧客ニーズを汲み上げるための日本国内での取り組み

担当地域を細かく分け、

- 営業マンが**地域に密着**し、自らの足でお客様をこまめに訪問
- 故障・トラブルなど、お客様の“困った”に迅速に対応

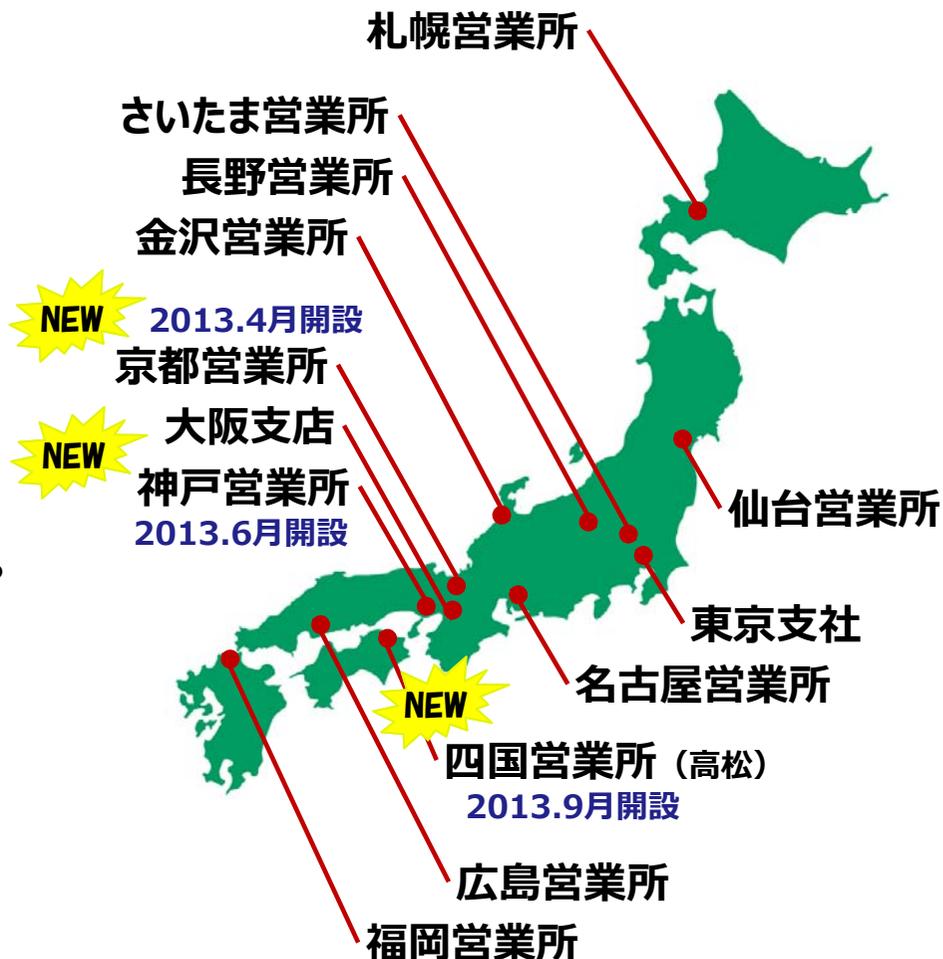


地道でアナログな方法だからこそ、
お客様との**強い信頼関係**が築ける。



お客様の**現場、現物、本音**から
得られる情報を基に、

- お客様へ新たな用途を提案
- 次なる新製品を開発企画



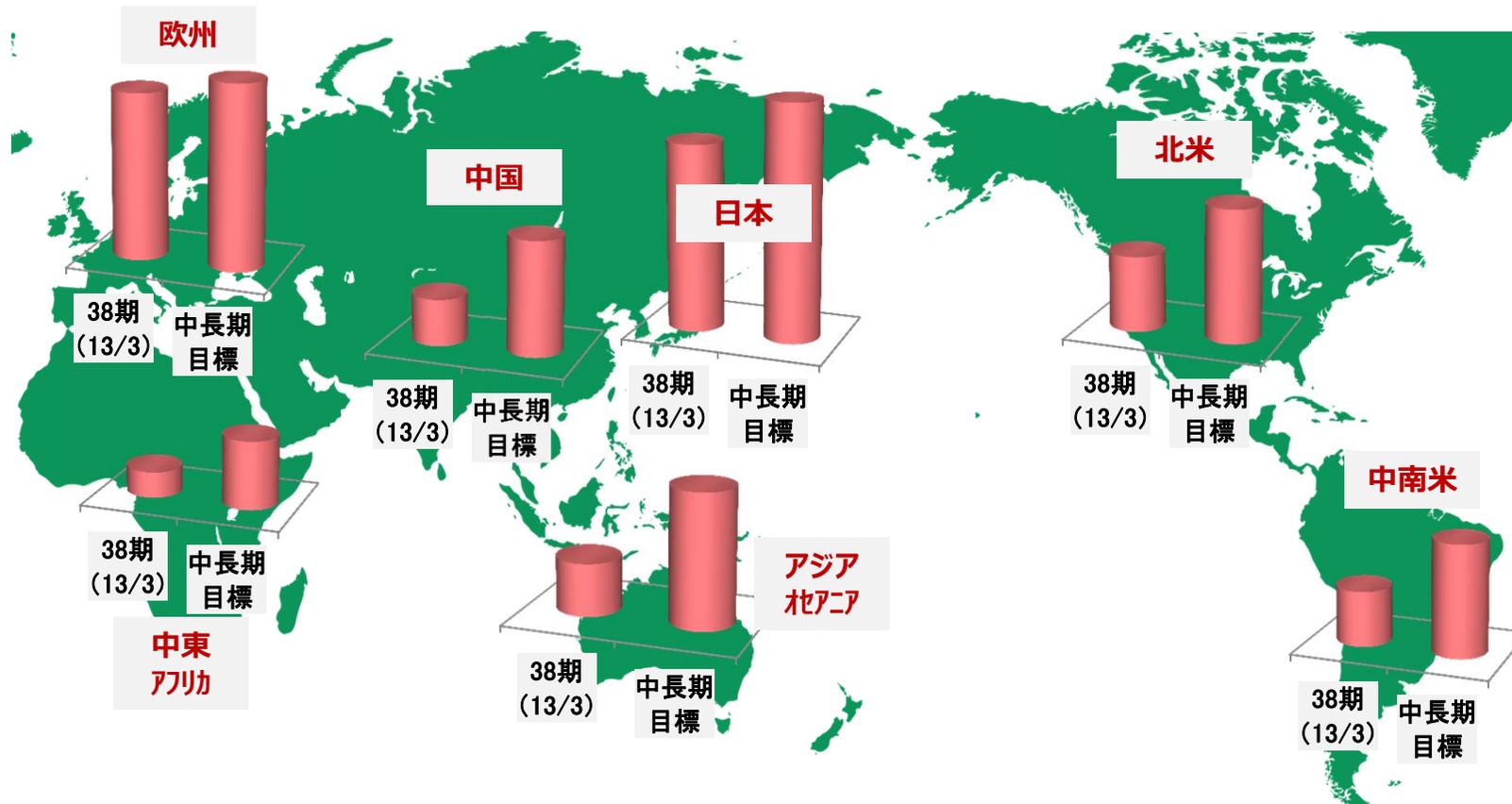
● 販売・保守サービス：13拠点22グループ制

“地域密着型営業”の世界展開



グローバル化とは、**地勢的な広がり**だけでなく**多様性の広がり**
 国内での取り組みをグローバル展開し、**多様性への対応を強化**

エリア別 中長期成長展望



先進国： 日欧米での**市場深耕**を継続し、**着実な成長**を目指す
新興国： **市場開拓**を推進し、先進国以上の**大きな成長**を目指す

市場別戦略

■ 売上高500億円を見据えた“M500プロジェクト”スタート

- IP、TAの売上比率を高め、SGに並ぶ第2、第3の柱とする

SG市場向け 重点施策

- 買い替えニーズの取り込み
- 地域販社と連携し、地域密着の“ミニ展”戦略の展開
- 販売サービス拠点を新興国に増やし自社の顧客を増やす

IP市場向け 重点施策

- デジタル化が着実に進行しているものづくり市場に対して、本体、インクの品揃えを強化し、多様なニーズに対応
- 無人運転可能な自動化システムの提案による生産性の底上げ（小ロット生産→中ロットまで可能な生産機へ）

TA市場向け 重点施策

- 消費地に近いエリアへのデジタル捺染システムの提案強化
- インク販売を中心としたアフターマーケットビジネスの拡大
- 前後処理等のノウハウを蓄積し、主要エリアへ水平展開

新興国に向けた製品

Mimaki®

SWJ-320 SG

3.2M幅 ソルベントインクジェットプリンタ



日本品質と中国コストを融合した**新興国向け製品**

- 競合製品に勝るコストパフォーマンス
- 競合製品にはない独自のポジショニング



駅看板



屋外看板

商品力 で勝つ

- **画質** プリント成果物でビジネスをするユーザーの期待に応える画質
- **安定性** 故障が少なく、安心して使用できる安定性
- **価格** 新興国で受け入れてもらえる販売価格

エントリー機のラインナップ拡充

Mimaki®

2013.12月販売開始予定

NEW **JFX200-2513** **IP**

LED方式UV硬化フラットベッドインクジェットプリンタ



最大プリントサイズ = 2,500×1,300mm (3.25㎡、約2畳)

“大判UVプリンタのエントリーモデル”

- 同サイズ帯では、競合製品にはない価格設定
- 看板製作で多用される“4×8板”にUVダイレクトプリントでき、SG分野でも活用可能 (4尺×8尺 = 1,220×2,440mm)



建装材 (ドア)



サインボード

IP市場での直近の成功事例

➤ スマートフォンカバーへの印刷



無地のまま
保管して..

200円~300円
(仕入れ値)

フルカラープリント

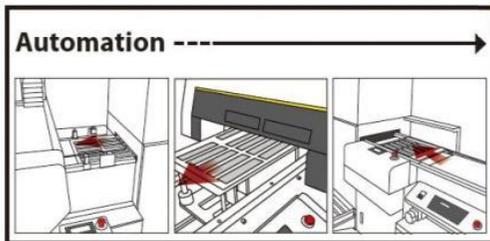


スマートフォンケースがいくらで
売られているかご存知ですか？

2,000円~3,000円
(売り値)

1個から生産OK
家族写真やペット写真
など、お客様の持ち込み
データで“一点モノ”をつ
くるビジネスモデル可能

➤ 自動化装置による連続プリントで生産性の底上げ



小ロット生産→中ロットまで可能な生産機へ



IP

Print ROBO 30

説明動画

<http://www.youtube.com/watch?v=TuANvy40ZjE>

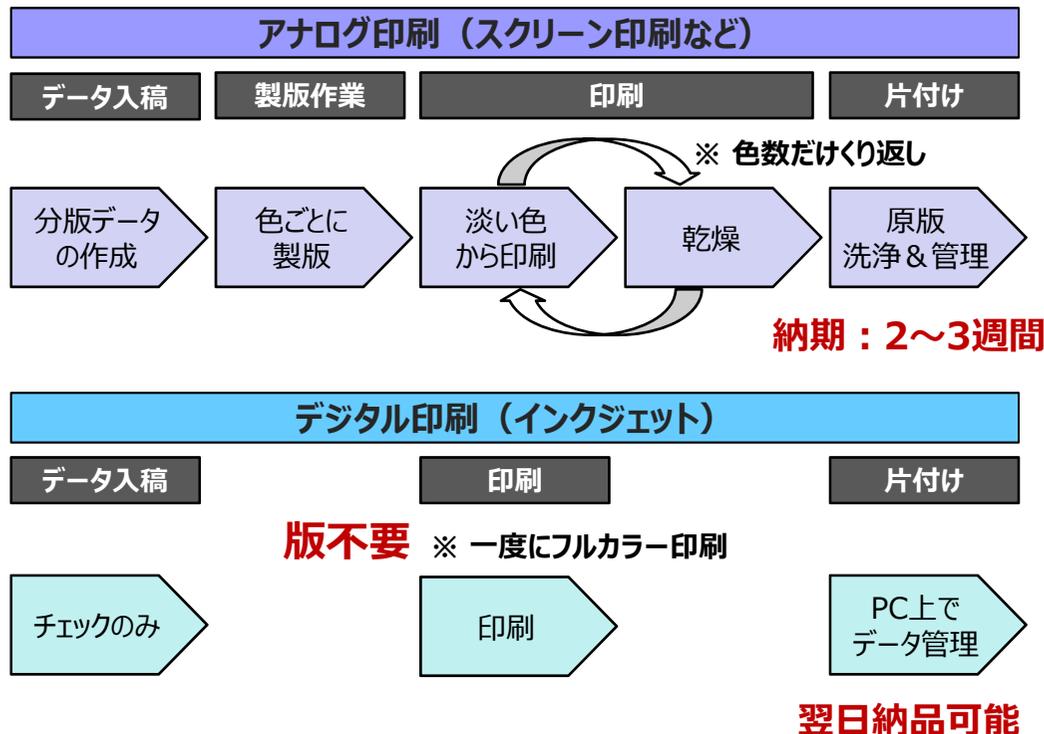
TA市場の可能性

➤ インクジェットプリンタなら、こんなことが可能に

オンデマンド（必要な時に必要なだけ）生産

- 消費者の嗜好が多様化し、**売れ筋に合わせて素早く商品供給**できるかがファッション業界での勝負どころ

何色が売れる・・・？



デジタル印刷の利点

- **小ロット生産**
無地のまま在庫しておき、注文があったときに必要な分だけ生産
- **エコロジー捺染**
アナログ印刷に比べて、必要なインク量が少なく、後工程の「洗い」に必要な水も少量で済む
- **消費地生産**
捺染設備がコンパクトなため、消費地の都市部でもラインを組むことが可能

TA市場向け製品

Mimaki®

TS500-1800 TA

昇華転写モデル（ポリエステル）



- 世界最速の150m²/hの高速プリント
- 環境面、コスト面の観点から、プリント後の洗い工程が不要な昇華モデルが大きく伸長

昇華転写モデルのエントリー機



NEW

2013.10月販売開始

Tx500-1800B TA

ピュアテキスタイル捺染モデル（絹、綿、麻、レーヨン）



- 最高60m²/hの高速プリント
- 伸縮素材にもプリント可能なベルト搬送方式を採用

昇華プリント事例



- ❖ ミマキエンジニアリングご紹介
- ❖ 2014年3月期 第2四半期連結業績
- ❖ 2014年3月期 通期連結業績予想
- ❖ 中長期戦略
- ❖ **ご参考資料**

主要製品のご紹介

Sign Graphics (SG/サイングラフィックス)

Industrial Product (IP/インダストリアルプロダクト)

Textile & Apparel (TA/テキスタイル&アパレル)

Inkjet Printer

JV33シリーズ



広幅ソルベントインクジェットプリンタ

UJF-3042FX/HG



フラットベッドLED-UVインクジェットプリンタ

TS34-1800A



昇華転写インクジェットプリンタ

Cutting Plotter

CG-FXIIシリーズ



トンボセンサー付き広幅カッティングプロッタ

CF2シリーズ



フラットベッドカッティングプロッタ

APC-130



アパレル用型紙カッター

ソリューション提案の実例

■ MAL (Mimaki Application Lab.)

当社製品のユーザーだけでなく、他社製品ユーザーでもご参加いただけるワークショップ。

デジタルプリントの新技术や新機能インクでどのようなアプリケーション(活用方法)が実現できるのかを、実演、実体験を通じてご紹介しております。



➤ プロによる壁紙施工実演の様子 (2013年4月開催)



➤ 参考URL ;
<http://www.mimaki.co.jp/news/event/entry-150079.html>

■ Mimaki Plus

当社製品による成果物に一手間加工をプラスすることで生み出される新たな付加価値を、当社Webサイトでご紹介しております。



➤ デジタル蒔絵



➤ ドーミング加工



➤ 参考URL ;
http://www.mimaki.co.jp/special/mimaki_plus/

新拠点フォトギャラリー（国内）

京都営業所

2013.4月開設



ショールーム



神戸営業所

2013.6月開設



ショールーム



四国営業所(高松)

2013.9月開設



ショールーム



大阪支店

2013.10月拡張移転



ショールーム



新拠点フォトギャラリー（海外）

ミマキオーストラリア

2013.4月設立



ショールーム



ミマキシンガポール

2013.4月設立



ショールーム



北京営業所（上海御牧）

2013.6月開設



ショールーム



イスタンブールテクニカルセンター

（ミマキEU） 2013.9月開設



ショールーム



新拠点フォトギャラリー（海外）

ニュージャージー支店 (ミマキUSA)

2013.10月開設



ショールーム

テキサス支店 (ミマキUSA)

2013.10月開設

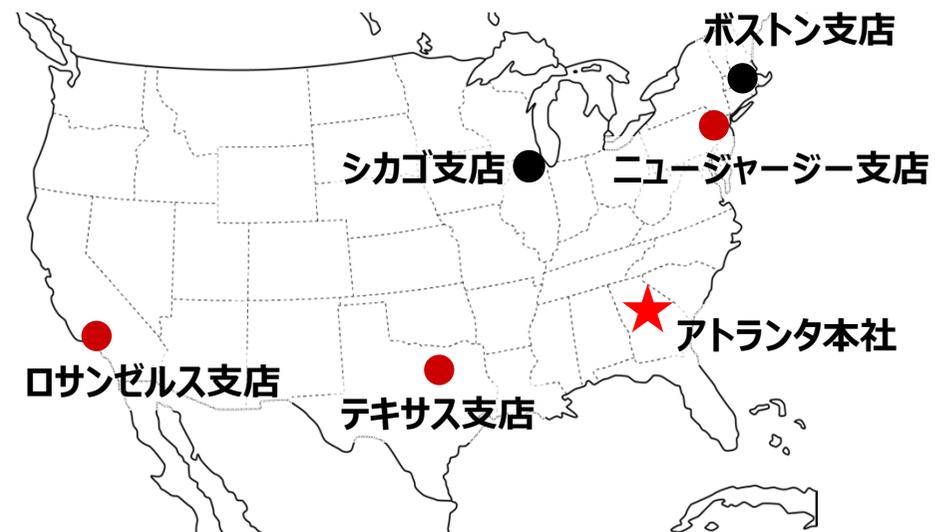


ロサンゼルス支店 (ミマキUSA)

2013.10月拡張移転



ショールーム



本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**
IR部

TEL 0268 (64) 2281

E-mail mimaki-ir@mimaki.jp

〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング(以下、当社)を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。